

質 疑 一 般 質 問

質問 政府が閣議決定した経済対策の「重点支援地方交付金」の姿が見えてきた。政府は地方自治体に物価高騰に苦しむ低所得世帯支援などの給付を早く予算化することを求めている。住民税非課税一世帯当たり3万円を給付。住民税非課税世帯の子ども一人当たり2万円の追加給付などを予定している。小中学校給食費支援、中小企業、観光業、医療・介護・保育施設、商店街などへ、エネルギー価格や食料品価格等の物価高騰に対する支援

質問 補聴器購入助成は多くの市民が待ち望んでいる。補聴器購入助成に向けた検討会における制度設計はど

国の「重点支援地方交付金」の準備について 補聴器購入助成について



たか い かず ゆ き
高井一幸 議員

日本共産党

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- 防災・減災対策
- 子育てと学校教育問題

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



熱海市脱炭素ロードマップ策定について 聴覚補助機器の積極的な活用への支援について



ご とう ゆう い ち
後藤雄一 議員

公明熱海

◆ 所属委員会 ◆
総務福祉教育委員会
(副委員長)
公共施設整備等特別委員会

その他の質問項目

- GIGAスクール端末の更新

11月定例会質疑・
一般質問の様子は
こちらから



質問 2022年9月、本市はゼロカーボンシティを表明し、地球温暖化対策に大きな一歩を踏み出し第三次熱海市環境基本計画を策定した。策定趣旨に基づき熱海市脱炭素ロードマップの策定にあたり、市民の意見聴取はしているのか。

質問 補聴器購入費助成制度の実施にあたり、課題となる点はあるのか。

回答 課題としては、人によっては補聴器の装着に違和感を感じ、次第に補聴器を使わなくなってしまう事例や、補聴器が小型化しているため紛失や誤って壊してしまう事例などが挙げられる。また、補聴器は医療機器でありクリーニングや電池交換など定期的なメンテナンスが必要となる。必要なメンテナンスがされない場合聞こえの状態が悪くなり、本来の効果が得られず使用できる年数も短くなってしまうので、購入後の管理を丁寧に行っている。捉えている。

回答 環境審議会における市民メンバーから地域の視点や市民の立場に立った具体的な提言や意見を積極的に聞き取り、取り入れいく。また、現在実施している※パブリックコメントにより、市民の皆様から広く意見を募集し、寄せられた意見については、環境審議会の場に付し、必要に応じて本案に反映していく。

※ ____ で表記されている言葉については、P8の解説を御参照ください。